



情報技術開発<9638>、MBOにより非公開化へ



情報技術開発は、MBO（経営陣による買収）を実施し株式を非公開化すると発表した。社長の三好一郎氏が代表を務めるNCSCホールディングス（東京都渋谷区）がTOB（株式公開買い付け）を実施し全株式の取得を目指す。買付代金は最大で91億9567万円となる見込み。

情報技術開発は受託型ソフトウェア開発と情報システムの保守・運用事業を主力とするが、IoT（モノのインターネット）の普及が見込まれる中、抜本的な事業改革・組織体制の再構築が必要となっている。そのため、改革に伴う株主へのリスクを回避するため株式を非公開化することにした。

買付価格は1株あたり1450円で、公表前営業日の終値1044円に対し38.89%のプレミアムを加えた。買付予定数は634万1844株で、下限は356万3500株（所有割合42.75%）。買付期間は2015年9月14日から10月29日まで。決済の開始日は11月6日。